



公民分館とは、市内41の小学校単位で設置されていて
校区内の全ての市民の方を対象にした
催しやサークル活動を行っている市の社会教育機関です。
全国でも珍しい豊中市独自の
ボランティア組織です。

少路

Shoji

少路公民分館は、地域の方の生涯学習の場として、
いろいろな情報の提供や学級・講座を行っています。
少路地域の皆さん、お気軽にご参加ください。

少路公民分館だより
企画編集：豊中市少路公民分館・広報部
発行：毎年3回(3月・7月・12月)4,800部発行・地域全戸配布

2021年(令和3年)3月20日発行

少路公民分館だより Vol.106

自粛期間も
巡る季節。
良い日も
良くない日も、
周りの風景を
楽しみたい

また
家族や友達と
お花見
したいです。

第106号
発行
豊中市少路公民分館
豊中市西緑丘2-10-1
少路小学校内
TEL.6849-7668
広報部

コロナ禍で
運動不足になった
カラダを
再稼働します。

たくさんの笑顔と 幸せが訪れますように。 Wishing you endless happiness and smiles!

新型コロナウイルスの感染拡大から一年余りが経ちました。生活が一変した方も多いと思います。
少路地域でもさまざまな行事が中止となり、分館広報誌もこの一年間は休眠状態になってしまいました。
年度中に一号は発行したいとの広報部員の希望で、本号を出すことになりました。
コロナ禍でも頑張っている地域の活動を集めました。

普段の生活が
大切に
感じた
一年でした。

今まで
やらなかった
ことにも
チャレンジ
することが
できました。

いらんかも
なくてはならん
コロナ禍で
見極められた
大切なとき

何があっても、
命があって
健康が一番だと
改めて思う
この頃

対面が著しく
制限されたこの一年間、
私はSNSに
大いに救われました。
でも私のSNS友達には
みんな元々は対面仲間。
早く皆で会いたい!

自粛中の
スピーディーな増量、
減量の道のりは
長い……

目に見えない敵と
戦いながら
この状況を
乗り越えて
いきましょう!!

昨年度の3月号を一緒に配布させていただきます!

今回、本号と共に2020年3月号を配布します。この号は、昨年の3月14日発行でしたが、配布(分館メンバー50名ほどが手分けをして全戸配布します)ができずに、緑丘会館の倉庫に一年間積まれていました。後書きに「新型コロナウイルス」の記述があります。この号に沢山記載されている少路の日常が一日も早く戻って来ることを祈ります。

人権講演会

Mar.13 Sat, 2021

「あーよかったな
あなたがいて
～学校・子育てと子どもの人権～」

3/13

講師：少路小学校 沖野勝則校長

3月13日(土)にオンラインにて、少路公民分館
が主催し、豊中市人権協十一中校区委員会と
の共催で開催されました。
新型コロナの影響による差別や誹謗中
傷の問題にも触れて頂き、参加者から
は、「人権とはいったい何かを今一度
考えるきっかけとなりました。」など
の感想が寄せられました。



しょうじ地域子ども教室

子どもランニング教室



今年度も11月から計4回
開催。自粛ムードで外遊び
の機会の減ってしまった子
どもたちに思い存分校庭
を駆け回って貰いました。
速く走るための体操、ミニ
ハードルやスキップのドリ
ル、50m走、そして長距離
走。保護者(マスク着用)
や未就学生にもご参加頂
き、校庭いっぱい笑顔
が広がりました。

